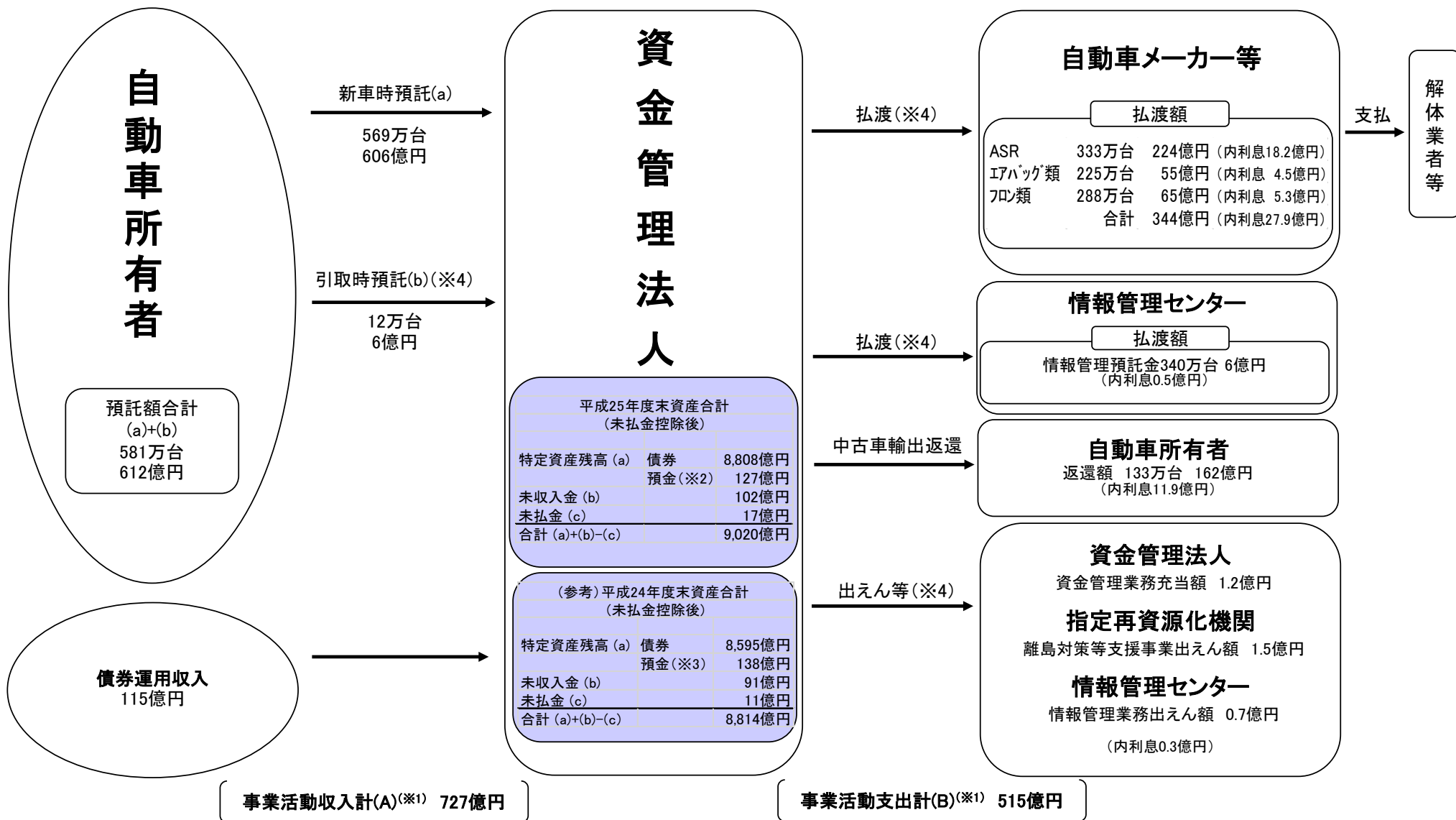


平成25年度における再資源化預託金等の流れ

別紙



(※1) 事業活動収支差額(A)-(B) 212億円

(※2) 預金127億円の主な内訳: 年度末の入金: 102億円、流動性確保額: 20億円

(※3) 預金138億円の主な内訳: 年度末の入金: 98億円、流動性確保額: 40億円

(※4) 【平成25年度における番号不明被災自動車に係る再資源化預託金等の流れ】(上図の内数)

収入: 自治体からの申請に基づいて、資金管理人が行った資金管理料金を原資とした預託(1,218台、0.1億円)

支出: ①再資源化等を行った指定再資源化機関、並びに情報管理センターへの払渡(ASR: 3,785台 AB類: 830台 フロノ類: 117台 情報管理預託金: 2,327千台 合計0.3億円)

支出: ②平成25年2月から平成26年1月までに資金管理人において発生した番号不明被災自動車対応費用(1,988台分、0.2億円)

* 億円未満を四捨五入表示しているため、合計額等は必ずしも計算値とは一致しない。